［標準様式例４-３］

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	令和４年度長崎空港滑走路端安全区域施工検討業務
業務概要	計画準備 　計画準備　１式 施工方法の検討 　資料収集・整理　１式 　現地調査　１式 　現況特性の分析・把握　１式 　施工方法の検討　１式 　施工手順の検討　１式 　施工工程の検討　１式 　実施上の課題の抽出・整理　１式 概算工事費の算出 　概算工事費の算出　１式 協議・報告 　協議報告　５回 照査 　照査　１式 成果物 　業務完成図書作成　１式
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局長崎港湾・空港整備事務所長　大庭　靖貴 長崎市小ヶ倉町３－７６－７２
契約年月日	令和4年7月11日
契約業者名	一般財団法人港湾空港総合技術センター
契約業者の住所	東京都千代田区霞が関３丁目３番１
契約金額	１９，３６０，０００円（税込み）
予定価格	１９，４３７，０００円（税込み）
随意契約によることとした理由	本業務は長崎空港滑走路端安全区域整備に関して、施工検討を行うもので、豊富な知識と高度な技術を要することから、プロポーザル方式により、契約内容並びに契約手続きを公示し、参加表明業者においては、配置予定技術者の経験・能力（技術資格、業務執行技術力）、本業務の実施方針、並びに本業務の特定テーマに対する技術提案書の提出を求めるとともに、配置予定技術者へのヒアリングを実施することにより、専門技術力の確認、本業務の遂行能力等を評価するものである。 建設コンサルタント等の特定手続きに基づく審査の結果、一般財団法人港湾空港総合技術センターが最適であると判断されたことから、上記業者と会計法第２９条の３第４項に基づき随意契約を行い業務の円滑な遂行を図るものである。
業務場所	ー
業種区分	建設コンサルタント等
履行期間（自）	令和4年7月11日
履行期間（至）	令和5年2月28日
備考	

備考

公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。